げ行

際し、

ご挨拶

申

上 発

土里ネットだより

ま

組合員の

皆

|様に

より当

常日頃

り誠にありばなるご理解しましては、

(T)

運営

たとご協

7ござい 日に多大

が

とうござ

ま

関組昨

総 通

員

代・役割

係者ご協力

の下、

無 行

水を終えるこ

が

年

 \mathcal{O}

地元生

産

金

金

平成 27 年度事業会計別決算額

歳 入 額

91, 015, 320

73,020,180

15,600,848

189, 882, 686

1, 917, 211

280, 420, 925

371, 436, 245

-735,000

363,000

-7,865,000

-248,000

-250,000

70,000

-7,635,000

1,379,000

-1, 181, 000

-7,865,000

比較増減

歳出額

90, 492, 126

8,919,000

485, 750

9, 404, 750

99, 896, 876

出回

8 総

目録は次の通りです。可決決定された、議案可決決定されました。

算に 非について 平成28年

課及び徴収につい平成29年度組合 議案第三号 号 合 11

繰越額

523, 194

73,020,180

15,600,848

180, 963, 686

1, 431, 461

271, 016, 175

271, 539, 369

- 度地 2 い区 て外外 に 決

議案第二 号 て 度収支補正予

費の て 賦

議案第八号 ·

功労賞受賞式

受賞 総代

更について役員選任規程は 議案第九号

第61回望月土地改良 定款の一部変更につ 11

西海 正美 様

議案第一号

の収

議案第七号 時借入金に

 $\overline{\mathcal{O}}$



部 変 土地改良功労賞受賞 神奈川県土地改良事業

告 一般会計及び特別会計収平成27年度事業報告・ 承認につ 支決算並びに財産目録 11 て

(上表参照)

議案第五 済金の算 28 議案第四1 第定に 28年度

平 成 29 て 年度事業計画

平成 29 年度一般会計収支予算 収 入 予 算 額 前年度予算額 比較増減 合 費 24, 888, 000 25, 072, 000 -184,000用 4,664,000 4,664,000 助 56, 281, 000 63, 637, 000 -7, 356, 000 償 4, 532, 000 4, 485, 000 47,000

5, 570, 000

14, 732, 000

1,000,000

119, 160, 000

前年度予算額

20, 710, 000

3,960,000

4, 923, 000

33, 458, 000

51, 428, 000

3,000,000

1, 181, 000

500,000

119, 160, 000

第291号 平成29年5月1日 編集発行 神奈川県 相模川左岸土地改良区 海老名市中新田3-35-1 電話 046-231-3247 Fax 046-235-1331

区に届けて下さい

必ず

土地改良

に置

改良区

 \mathcal{O}

売買等に

より

耕作者が

変

各地区

受益農地に異動が

あ

の農業委

会等

置をす

ることで

「こん・

なときは

?

来年度の

賦課

金

 $\overline{\mathcal{O}}$

減

額措

2017年5月1日

 $\overline{}$

挨

拶

光景が今、

りら

給に

楽

人かけた

理

事

長

赤

光

平291号

基

特

別

会

組

使

補

補

雑

事

負

繰

選

収

入

越 繰

合 計

支 出

務

事務所費

担

維持管理費

出

挙

備

合 計

費

費

会

計

職員退職給与引当

外

役員総代退任慰労金積立金

般

本

除

小

合

区

名

財

決

計

計

4,835,000

15, 095, 000

1,000,000

111, 295, 000

予 算 額

20, 462, 000

3,710,000

4, 993, 000

25, 823, 000

52, 807, 000

3,000,000

500,000

111, 295, 000

済

会 計

八きく変わろう四の農業政策に アメリスとしては農業競 力 国 ばりれ取な な 集積、区画の見直したまではないかと思うのとはないかと思うのとはないかと思うのとはないかと思うのとはないかと思うのとはないかと思うのとはないかと思うのとはないかと思うのと を 若 が、 、 、 考えら も重要な後継者で この 人で ħ 農業に従事 神 ると思 は なく で る。 であると であると であると とると言うとでもありのと、農 一来る は わ る 大路と なく 農地 \mathcal{O} を れ 農 も選 思ったます 業と 未 \mathcal{O} 自 で来 \mathcal{O}

会し るときは、土也 をといい。

及び地区除外

(水田)

てくださ

玉

喜びを招き入れながり本年も秋 させ させて頂きます。甲し上げ理事長の挨拶よ具皆様のご健勝をご祈ぬ 末筆 ・ます な ます に水 が

組

合

で、地区除外にで、地区除外にで、地区はある。

き土地な

改良区

ればならなっいて必要な

地区除外処理規定

念

及び、定めて、

当組お

地番のます

資

0

合員

それ 出来事が は、 J Ab 全 り非 なる尽力をしなり、米づくりに 嬉 し が 盛 り らな を契機に県 ŋ 組 限 上が で と緒を締 りです 安定供 参 かって頂け、 外内の米づい なけ 頂けれず

 \otimes

直れ

しばさ

V

農が平塚にあります営農・ 技術センターで「キヌヒカリ」と「コシヒカリ」 を交配させた「はるみ」 が一般財団法人日本穀物 検定協会主催の平成28年 と、コシヒカリ」 ました。は常に嬉しい。 特Aを ます 議論が進んでおりて収入を上げる施策としており中でも関 お \mathcal{O} 力 協議を日 が ツ また、 11 プを図 .ても大

Ρ

P

離脱し

11

ます

地区除外手

続き

地改良法第42条

合

おりまれ に取 消 神奈川は神奈川は 費者 - 3川県の当 にはないかとL で存在感を与えら、 で在感をレン いる都 米の産 Aが特A 思 R つ出 て来市 と地を

集

のしる 本年はこでこのでこので 所が賑やかになれ が生産される見ば は 開内各地で「は な地見「る区通は

かります。 | 要な施策で 農地 を利 良法 \mathcal{O} 中間管 も見直

案などが ずに大区 費用 用

で特別会計収支予算に で特別会計収支予算に で特別会計収支予算に で つ及

業団体連合会

理 事

椚

利雄

様

除外手続きが必要になりるときは、土地改良区の農地(水田)を転用す 更になったときは、所有者又は、耕作者 資格得喪通知書で届け 土地改良区に備えてある、 資格得喪の通知義務) 改良法第43条(組合員 基づき土地改良区に届出 農業委員会及び、 ればなりませ れる方は、 の転用 とは (組 土: りのす 出 \mathcal{O} 地 ③決済金1平方米当り120円と調査手数料5円20円と調査手数料5円届出書・許可申請書を活施行規則の意見書を発行がたします。市街化調整がたします。市街化調整がたします。市街化調整で域以外の土地に付きましては、承認書を発行し、 の役員、総代等の所在地区除外されたことを地区除外されたことをいたします。①各地地区は外の土地に付きるが、単のでは、承認書を発行しては、承認書を発行 総代の印、 ださい。 つきましては、 ・ ②公図の写し、 ・ ②公図の写し、 ・ 一 平方米当

各市

手

続きをさ

を

を 出書及び申請書により総代会にて議決されま 書を発行 をに 認させ 街 ⑤農地法施行 番を赤線で囲ん 発行し、 記書ましては、これのでは ③決済金の金額 こて たしま ただきま 規則 区 0 \mathcal{O} ます。意見 り確届 す

地改良区の事業に関する一部を喪失した場合は上目的たる土地の全部又は目のなるがある。

る土はの

議長 齋藤総代(相模原市) により総代会が行われました

年二月

平291号

たことを 感謝 申

神奈 Ш

しで事政産 と上きに で、ま

っことは言うまでもあり 安定に大きく寄与してい 豊穣な恵みをもたらして 豊穣な恵みをもたらして

ませ

千八百 ha

左右 メル ルを水 石 * 大 田 ¢ σ

 \mathcal{O}

の用水は、

この磯部屋

流域約にない。

宮木山児倉

直晴

上杉大 国下上上河中河久 今今 泉泉郷口田

臺島口島橋波田山川島

平成28年10月8日に任 期満了に伴う、総代選挙 が実施され(立候補定数 につき無投票)42名の総 代が選出されました。 任期は、平成32年10月 は左記のとおり8日まで、各地1

西福齋 奥吉野高大池川 津川島橋塚上島 山岡藤 春 浩 清 和主祐 幸正史涉司明晓 秀 乗 吉

宮

三惠博直政 夫孝樹夫聖貴一行良光 西菱行芹茅 打 戻 沢

金金

子 子

初貞

宿保沼谷沢崎 今鈴高野田 井木橋中代

池杉石

英敏太

御喜男

社今中門本中沢 家里野橋郷内 金松新青濱橋

一田大岡大小小倉

之山宮端 田蔵谷 曲 根小石鈴 小 石 木島井保原村

茂 新 鉄

一正耕泰善

県営事業・榎戸制水門(巻上機交換)、長寿命化事業(表面被服



ら取り入れている、す。「はるみ」のは、なっているのは、なっているのは、なった。 農業用水であ る、 、磯生産 7 のかをま

2017年5月1日

川県、

川県、各関係者出席の下、平川左岸土地改良区、相模川西 相模川磯部堰土地改良区ほ

·関係者出席の下、平成29年度通水式が土地改良区、相模川西部土地改良区、神機部堰土地改良区、神田の東京・東京の東京では、東京の東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東

神奈 相模

通水 磯部

礼式堰

御

挙行されました。

通水式でご挨拶される市川農政部長ご祝辞を賜りましたので掲載させて、湘南地域県政総合センター農政部

·農政部長市

様より

本日は、相模川磯部工とに、お喜び申し上げますとともには招きいただき、御上がますとともにはお招きいただき、御上地改良区連合の通水が、お天本日の通水式が、お天本日は、相模川磯部

お天気によった。

農政部長

1、いただきます

ます。 また、

← により、豊かな水と緑に 恵まれた田園景観の保全 ので、親水機能の活用によい る潤いのある生活環境ので る潤いのある生活環境ので でいるほか、洪水凋をで 能なざい。豊かな水と緑に につきましては、 類しているとこれ また、農業用な であるとこれ いるところでござい多面的機能を発はか、洪水調整機

気象・天候の変動は気象・天候の変動は大変ご苦労とご面倒かけしていると激しかけしていると関いかけしていると関い た、農業用水の管理と比べると聞いておどの対応については、昨今の対応については、まましては、昨今のと激しいもとましては、昨今のとましては、昨今の

さて、この後ろくお礼申し上げます。

の場をお借りての農業施策等の

皆様には、はじめ土地

力を賜り、こ 時の推進に御 は良区連合の は良区連合の

は、地改

など、このの自動ででも皆 义 見直し 県と致 土地改 も皆様の って いうことで、 施設の対象を ま 良区連合 や監視 お役にたて ま 機策機り 能 を能 シ 能強化を 進める に を と と ゲ \mathcal{O} も少 皆 後様 トれし

会年の2月、日本穀物協会が平成28年産の米食はるみ」がされている「はるみ」がされている「はるみ」がおんに選ばれました。この報道以降「はるみ」がの報道以降「はるみ」がの報道以降「はるみ」がの報道以降「はるみ」がある。

ともお

農れ

今

全にご理解・ご物業の発展や地域環

やご協力・地域環境・地の維持・地の維持・地の維持・地の

尽

力

りますようお願いする次 第です。 現在、国では、「農用地の利用集積を促進する 推置」「防災減災対策を 強化する措置」「防災減災対策を 強化する措置」「事業実 か、担い手への農地の農地の 県の都市農業推出をよる土地 をスピード感を持って取 り、担い手への農地の農地の 県の都市農業推進条例に 基づく「かながわ農業活

れた経営感覚を持 に経営感覚を持ったトッ化指針」を改正し、優つく「かながわ農業活の都市農業推進条例に見でも、この3月に、



ŋ 整備に取 ま 取り組ん 農業の 機農業の とす

よすの発展と皆等。 堰土地改良連合 を祈念 5 \mathcal{O} お 祝た L とまのま様合相う迎秋通



水路 維持管理

に委託しております。で除草作業を軽減する工事です。で除草作業を軽減する工事です。

施行前

施工後

施工管理は神奈川県土地改良事業団体

中連合会

ケ崎市下寺尾地内)

県有地内



農業用水路の理解促進事業より

おります。

、
がや小学校の田植え・稲刈り授業のお手伝いを、川の農業を多くの人に知ってもらうため水路ウオー川の農業を多くの人に知ってもらうため水路ウオールの農業を多くの人に知ってもらうため水路ウオー 神 てキ奈

水力発電機の見学 &田んぼの生き物調査





り方を見据えて思れ、今後の地域思れ手の育成対策 基盤の ま で産あも

お祈りするとともに、相えることができますようには無事豊かな収穫を迎れが滞りなく行われ、砂水が滞りないできますが、通 して、私 のご健勝 模川磯部! 言葉と できい